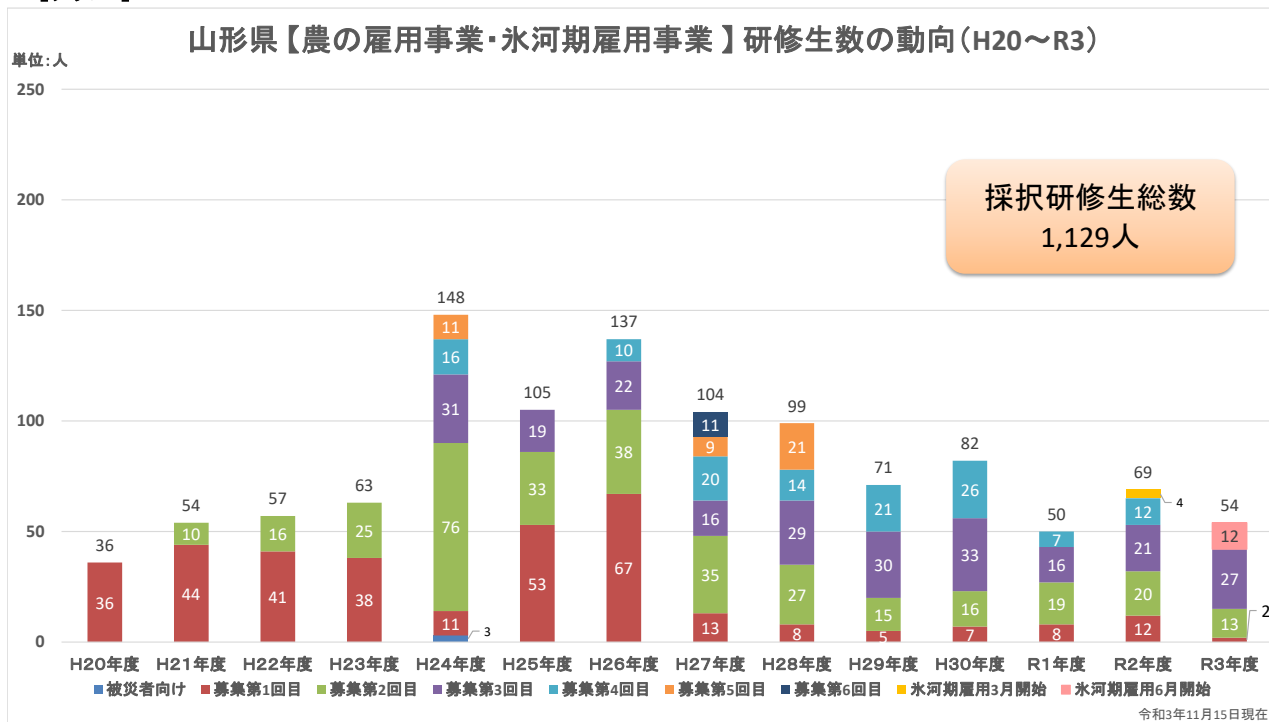


平成20年度から10年以上続いている「農の雇用事業」・「就職氷河期世代雇用就農者実践研修支援事業」(以下、氷河期雇用事業)は、山形県の農業における雇用創出、地域社会の振興に大きく貢献している事業となっています。

令和3年11月15日現在の山形県の動向は、採択研修生総数は1,129人(グラフ1)、助成金交付総額は15億円(グラフ2)を超えています。

【グラフ1】



【グラフ2】

